

# ふじえだ <sup>イクジィ</sup> 育G 応援プロジェクト その4

核家族化や女性の社会進出、地域社会の希薄化などにより、孤立してしまう「子育て」。  
 そうした中、今、期待されているのがじいじ・ばあばが持つ「祖父母力」です。  
 このコーナーでは「孫育て」という視点から、皆さんに役立つ情報をお届けします。

※「育G」とは、育児に積極的な「Grandfather」「Grandmother」の略称です

## 育Gへ孫育て アドバイス

### パパママの話聞く

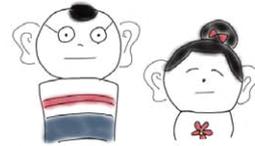
祖父母の役割は、パパママの考えている出産・子育てが上手いくようにサポートすることです。そのためには、パパママがどんな出産・子育てをしたいのか、どんなヘルプを望んでいるのか、してほしいこと、おもちゃやお菓子などを与えてほしいものの有無など、よく話しを聞くことが大切です。

親子だから言わなくても大丈夫と思っている娘さん、息子さんもいらっしゃるので、祖父母の皆さんから、聞いて

あげるといいでしょう。

ニーズにあったサポートは“感謝”になりますが、求められていないサポートは“迷惑”になることもあるので、気を付けましょう。

我が家にも、昨年末、元気な男の子の孫が誕生しました。原稿を書きながら、自分にも言い聞かせています(笑)。



アドバイザー

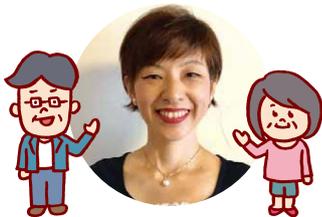
ぼうだ あきこ

NPO法人孫育て・ニッポン理事長

自身の出産後、子どもや家庭の状況にあわせて、育児雑誌や新聞等への執筆、育児サイトの立ち上げ・運営、企画会社などで活躍。2011年NPO法人孫育て・ニッポンを設立。全国各地で「孫育て講座」や行政との共同プロジェクトを行う。また、産後ケア、多世代交流を中心としたまちづくりなどの調査、研究に携わる。男の子二人の母親。

## 地元の育G リレーコラム

### 「ここぞ!」という時には真剣に叱る



#### 今月の育G

村松 由夏子さん (52才)

職業: 八百屋

住所: 藤枝市志太

孫 : 男の子2人(3才、9ヵ月)

近所に住んでいるとはいえ、いつでも会えるわけではないので、会える時には目いっぱい一緒に遊びます。よく追いかけてこやかしてくれんぼをするのですが、先日は張り切りすぎて、私が尻もちをついてしまいました。一緒にいると自分でも声のトーンが変わり、目尻が下がるのがわかります。「バアバ」と呼ばれるのがうれしくて、日頃の疲れが一遍にふっとびます。まさに孫から癒しのエネルギーをもらっている感じです。「ホメて育てる」のが一番だとは思いますが、「ここぞ!」という時には真剣に叱ります。でも途中で思わず笑っちゃって、その後はデレデレになって叱れません……。

#### 〜 自慢の孫フォト 〜



優麻(ゆうま)くん、悠里(ゆうり)くん

## 藤枝市からの子育て情報



子ども・子育て支援Webサイト&スマートフォンアプリ「ママフレ藤枝」をリニューアル

子育てに役立つ情報を掲載する「ママフレ藤枝」に、便利な機能を追加しました。子ども・子育てに関する行政サービスの目的・年齢別検索機能や多言語翻訳機能(英語、中国語、韓国語、ポルトガル語)のほか、地図上で教育・保育施設や「あかちゃん駅」を検索できるように施設マップの機能も強化。スマートフォンアプリをダウンロードして、ぜひ、お出掛けにご活用ください。

※詳しくは、ママフレ藤枝webページをご覧ください。

ママフレ 藤枝  
webページ



こちらのQRコードへアクセスしご覧いただいた感想をお寄せください。